

(仮称) 村岡新駅予定地周辺にお住いの皆様へ

(仮称) 村岡新駅を中心としたまちづくりの状況について

日頃から、本市のまちづくり行政に、ご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

新聞報道やテレビ放送等により、すでにご承知の方も多いことと思いますが、鎌倉市議会6月定例会観光厚生常任委員会において、鎌倉市ごみ焼却施設の4候補地が公表され、本市の村岡地区のまちづくりと連携し進めている鎌倉市深沢地区が、候補地の一つとなっています。このことについて、情報が錯綜している部分もございますので、裏面にて鎌倉市ごみ焼却施設のこれまでの経過及び今後の予定を整理するとともに、ここでは、鎌倉市のごみ焼却施設に対する本市の考え方についてご報告いたします。

<鎌倉市ごみ焼却施設について>

鎌倉市のごみ焼却施設につきましては、現在、選定作業を進めており、来年1月にはごみ焼却施設候補地が1カ所に絞り込まれる予定とのことです。

本市としましては、ごみ処理問題は行政にとって大変重要な課題であることは認識していますが、深沢地区が最終予定地となった場合には、深沢地区に近接する本市の宮前地区等の住民に対して説明会等を開催し、理解を得られるよう説明責任を果たして欲しい等の申し入れを行っています。

<村岡地区のまちづくりの今後について>

鎌倉市からは、本市の村岡地区のまちづくりと連携して進めております鎌倉市深沢地区にごみ焼却施設が立地されるか否かに係らず、(仮称)村岡新駅を含めた広域的なまちづくりを本市と連携して進めていくとの回答をいただいておりますことから、本市としましても、**村岡地区のまちづくりにつきましては引き続き進める考えです。**

今年度は、村岡新駅周辺のまちづくりの整備に向けては、土地区画整理の事業計画(案)、まちづくりガイドライン(案)の策定調査を行い、また、シンボル道路や宮前公園の整備に向けては現況測量を実施する予定です。このような調査や測量等を進める中で、皆様と意見交換会を開催し、村岡地区のまちづくりの状況や鎌倉市のごみ焼却施設の状況等についても報告させていただきたいと考えています。

事務担当 藤沢市役所都市整備課
村岡地区整備担当 三澤、金城
電話 50-3543

※鎌倉市ごみ焼却施設のこれまでの経過及び今後の予定については裏面をご覧ください。

<鎌倉市ごみ焼却施設のこれまでの経過及び今後の予定>

H26年 6月19日 鎌倉市議会6月定例会 観光厚生常任委員会
4候補地（※）について報告（公表）

H26年 7月 3日 鎌倉市より正式にごみ焼却施設用地選定の経過について報告を受ける
（本市からの申し入れ事項）

- ・今後のまちづくりの方向性についての説明
- ・地域住民への説明 等

H26年 9月10日 鎌倉市議会9月定例会 観光厚生常任委員会
候補地選定に係る比較検討の19項目（素案）について報告（公表）

H26年12月
（予定） 鎌倉市生活環境整備審議会より「ごみ焼却施設基本計画（案）」について
答申（4候補地の評価含む）

H27年 1月
（予定） 答申内容を踏まえて1箇所を選定（市案）

H27年 2月
（予定） 上記市案に対してパブリックコメントを実施

H27年 3月
（予定） ごみ焼却施設用地最終候補地の正式決定

- （※） 4候補地：
- ①野村総合研究所跡地
 - ②深沢地域総合整備事業区域内（元国鉄清算事業団所有地）
 - ③山崎下水道終末処理場
 - ④深沢クリーンセンター

今後も、本市のまちづくり行政に、ご理解とご協力のほど
よろしくお願いいたします。